

二十歳の節目

1月7日、総合文化会館と丹原文化会館を会場として、「平成30年西条市成人式」が開催されました。両会場あわせて約900人の新成人が、成人の門出を祝う式に参加。会場周辺は、旧友や恩師などとの再会を喜ぶ笑顔にあふれていました。

開式に先立つオープニングアトラクションでは、三芳小学校の児童で構成される「三芳祝太鼓」による和太鼓演奏がありました。演奏の合間に「サプライズのビデオメッセージが届いています」と紹介された後、スクリーンにイタリアで活躍する当市出身のプロサッカー選手・長友佑都選手の顔が映し出されました。かつて同じ和太鼓集団に所属していたという長友選手からの祝福のメッセージに、

式後の記念撮影を終え、会場の外に出てきた皆さんはとも晴れやかな表情をしていました。学業や仕事など、それぞれの道を進んでいる新成人の皆さんは、将来の西条市を担っていく存在でもあります。二十歳の節目にふるさと西条市に集まった皆さんの、今後ますますの活躍が期待されます。

新成人の皆さんは驚きつつもうれしそうな様子でした。

式では、成人式実行委員の皆さんが司会を担当。「成人の主張」では、総合文化会館では青野詩帆さんと岩間友裕さん、丹原文化会館では大濱魁斗さんと伊東賢哉さんが、これまでの振り返りや今後の決意を堂々と発表しました。最後に、総合文化会館では井上涼太さん、丹原文化会館では杉野隼汰さんが感謝の言葉を述べました。

式後の記念撮影を終え、会場の外に出てきた皆さんはとも晴れやかな表情をしていました。学業や仕事など、それぞれの道を進んでいる新成人の皆さんは、将来の西条市を担っていく存在でもあります。二十歳の節目にふるさと西条市に集まった皆さんの、今後ますますの活躍が期待されます。

▼新成人にInterview！

新成人を代表して、成人式実行委員のうちお二人に「現在の自分の姿」と「将来の西条市の姿」についてお聞きしました。



総合文化会館で
「成人の主張」を発表
青野詩帆さん

今、がんばっていることは？

私はグローバル社会を生き抜く社会人となれるよう、社会勉強と大学生活の両立を懸命に行っています。その中で、自分に向いていることや、自分らしく生きていく方法など、学んでいきたいと思っています。

20年後の西条市はどんなまち？

大好きな西条市には、子どもやお年寄りがどの市よりも元気で、地球にやさしい市になってほしいと思います。一生を安心してずっと西条市で暮らせる環境を整えられたら素敵だと思います。



丹原文化会館で
「成人の主張」を発表
大濱魁斗さん

今、がんばっていることは？

自分が今がんばっているのは仕事です。仕事内容はもとより、上司との話し方や社会人としての心構えを身を感じながら、勉強させてもらっています。これからもこの仕事を続けていきたいです。

20年後の西条市はどんなまち？

20年後の西条市には、今よりもっと笑顔のあふれるまちになってほしいです。そして、自分が笑顔あふれるまちにしていきたいです。



成人おめでとうございます！



①成人式で笑顔を見せる皆さん ②長友選手からのサプライズビデオメッセージに会場がどよめく ③笑顔で記念撮影に臨む ④・⑤友達とスマートフォンで撮影 ⑥会場周辺にあふれるたくさんの笑顔 ⑦各会場で司会、成人の主張、謝辞を担当した実行委員の皆さん

